

第1回「美しい森林づくり推進組織」代表者会議を開催

12月14日（金）10:00から、第1回「美しい森林づくり推進組織」代表者会議が、東京都内で開催されました。

会議には、「美しい森林づくり全国推進会議」の出井伸之代表、構成団体の代表や宮林茂幸事務局長が出席し、都道府県担当者及び都道府県の緑化推進委員会代表、地方推進組織の代表など約100名が出席し活動報告並びに基調講演が行われました。



〔出井代表の挨拶と講演〕

林野庁長官の挨拶に続き、出井代表による挨拶及び講演がありました。出井代表からは、テレビ（見る（受動的）からPC・調べる（能動的））への変化と同様に、眺めるだけの「パッシブ（受動的）な緑」から、手入れを行う「アクティブ（能動的）な緑」に変化していかなければならない旨の話がありました。また、資源のない日本においても、質の高い国づくりのためには森林を活かしていくことが必要であるとの発言もありました。



〔宮林事務局長による活動報告〕

林野庁の政府活動報告に続き、宮林事務局長から、6月1日の第一回全国推進会議の開催、関連イベントへの後援、ホームページの開設等について紹介され、今後の取組みとして、運動の輪の拡大や盛り上げ等への方向が示されました。

〔太田猛彦東京農業大学教授の基調講演〕

太田猛彦東京農業大学教授より「緑化の原点」と題した基調講演があり、貴重な数々の写真と、先生の話術に魅せられた講演でした。



〔活動事例報告〕

地方推進組織を代表して山梨県より「やまなし森づくりコミッション」の活動報告がありました。

その後、全国推進組織の構成団体を代表して、（社）全日本トラック協会より、CO2削減対策の一環として実施している『トラックの森』づくりの活動報告がありました。

